

# 2017年7月にPost-CC OSCEを受験した金沢大学医 薬保健学域医学類卒業生の皆さまへ

## Post-CC OSCE の信頼性に関する研究について

皆さまが受験されたPost-CC OSCEは、その結果を卒業判定に用いないトライアルとして実施されましたが、2018年度以降は卒業試験の一環として実施される予定となっており、高い信頼性(得点が受験生の臨床能力を正しく反映する程度)が求められています。このため本学類では、皆さまが受験された結果を用いて本試験の信頼性に関する検討を行います。

なお、この研究は、金沢大学医学倫理審査委員会の審査を受け、附属病院長の承認を得て行っているものです。

### 1. 研究の対象

2017年7月21日(金)に金沢大学医薬保健学域医学類でPost-CC OSCEを受験された当時の医学類6年生。

### 2. 研究の目的について

**研究課題名：医学系参加型臨床実習後客観的臨床能力試験(Post-CC OSCE)の信頼性評価とその改善に関する研究**

この研究は、医学系Post-CC OSCEの信頼性(得点が受験生の臨床能力を正しく反映する程度)を評価する手法を確立し、また改善のために修正すべき要因を明らかにすることを目的としています。

### 3. 研究の方法について

Post-CC OSCEにおいて各評価者が採点した評価票のデータを用います。解析に用いる前に、受験者の氏名などの個人情報を削除します。その後、統計的に解析して、試験の信頼性を示す指標を算出します。また、課題数、評価者数、評価項目数などを変更した場合の信頼性指標の変化を試算して、改善すべき要因を推定します。解析結果は学会や論文などに発表されることがありますが、個人情報が公開されることはありません。

### 4. 研究期間

Post-CC OSCE は 2017 年 7 月 21 日(金)の 1 日で、既に終了しています。

## 5. 研究に用いるデータ

各評価者が採点した評価票の素点を用います。

## 6. 外部への情報の提供・公表

試験の共同実施団体である共用試験機構を除き、個々の受験生のデータを外部に提供・公表することはありません。

## 7. 予想される利益と不利益について

この研究はデータの解析のみを行う研究であり、この研究に協力した皆さまに直接の不利益はありません。予測される不利益として個人情報流出のリスクは 0 ではありませんが、そのようなことのないよう、データの取り扱いについては、外部に漏れることが無いよう細心の注意を払います。

## 8. プライバシーの保護について

この研究では、受験生の氏名などの個人情報を削除して解析します。また、この研究で得られた結果は学会や医学雑誌等に発表されることがありますが、あなたの個人情報などが公表されることは一切ありません。

## 9. 研究参加に伴う費用の負担について

この研究に参加することによる費用の負担はありません。

## 10. 研究組織

金沢大学附属病院 総合診療部 部長・特任教授 野村英樹

金沢大学医学系医学教育研究センター 准教授 太田邦雄

## 11. 研究不参加の自由について

この研究の対象者に当たる方で、ご自身の情報を研究目的に利用することを希望されない方は、研究対象としませんので、2018 年 8 月 31 日までに下記の間合せ先にお申し出下さい。

## 12. 研究計画書などの資料の入手について

この研究の研究計画書などの資料が欲しい、またはごらんになりたい場合は、研究に関する窓口にお問い合わせくだされば、対応いたします。

### 13. 研究に関する窓口

この研究の内容について、わからない言葉や、疑問、質問、自分がこの対象の対象になるかなど、更に詳細な情報をお知りになりたいときには、遠慮せずにいつでもお尋ねください。

研究機関の名称:金沢大学附属病院

研究責任者 附属病院総合診療科 野村英樹

住所 金沢市宝町13番1号

電話 076-265-2922